

科目名	リズム表現指導法					開講 キャンパス	神園
担当者	米倉慶子						
開講年次	1	開講期	後期	単位数	2	必修・選択	選択
授業の概要 及びねらい	本科目では幼稚園教育要領を基盤に、動きの基礎能力を習得させ、さまざまな子どものダンスや身体表現法及び指導法などを数多く紹介し、学生自らが表現する喜びを実感し、その喜びを子どもたちに伝え、喜びを共有できる保育者を養成する。						
授業の 到達目標	1. リズム表現の本質的な意義を理解する。 2. 基礎的な動きや身体表現の楽しさを体験し、スキルやリズム感を体得する。 3. 自らが表現する喜びを実感し、その喜びを子どもに伝えることができる。 4. ダンス、手遊びや歌遊び、体遊びを体得し子どもに指導できる。 5. 人前で発表することに慣れ、自己の表現力を高める。 6. 誰とでもコミュニケーションできる能力を高める。						
学習方法	演習が中心である。実技発表（二人、小グループ、大グループ） 毎回のノート提出						
テキスト及 び参考書等	「動きの発見」米倉慶子著 権歌書房、「子どもに学ぶ」久富さよ子・米倉慶子著 ふくろう出版						
評価基準・方法	到達目標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験							
小テスト等	○				◎		70
宿題・授業外レポート	◎	○					20
授業態度							
受講者の発表							
授業への参加度		○		◎			10
その他							
合計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
<b>授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）</b>							
第1週	シラバス説明、幼稚園教育要領「表現」のねらい、保育現場の表現行事						
第2週	コミュニケーション表現指導法（基礎）、伝承遊び、手遊びⅠ、小道具を用いた表現の指導法Ⅰ						
第3週	コミュニケーション表現指導法（応用）、テキストの説明						
第4週	幼児のフォークダンス指導法Ⅰ、テキストによる指導Ⅰ						
第5週	課題発表Ⅰ、相互評価、テキストによる指導Ⅱ						
第6週	小道具を用いた表現指導法Ⅱ						
第7週	運動会における表現指導法、手遊びⅡ						
第8週	幼児のフォークダンス指導法Ⅱ、テキストによる指導Ⅱ						
第9週	アニメーション曲の表現指導法Ⅰ、小道具を用いた表現指導法Ⅱ						
第10週	課題発表、相互評価、表現の違い						
第11週	アニメーション曲の表現指導法Ⅱ						
第12週	課題発表Ⅱ、季節曲の表現指導法						
第13週	課題発表Ⅲ、生活発表会表現指導法						
第14週	課題の練習、表現遊び指導法						
第15週	課題発表Ⅳ、相互評価、ノート提出						
第16週							
備考	運動の出来る服装（Gパン不可）と専用上靴を着用、アクセサリ・ピアス不可、長い髪は結ぶ						